

# **DT-870/5100**

---

## **SS 無線 LAN 設定マニュアル**

~ DT-870/5100 側 ~

**Ver1.00**

# 目次

§1.概要.....	3
§2.HT の SS 無線 LAN 接続設定.....	3
§2-1. SS 無線モジュールの電源 ON.....	3
§2-2.無線 LAN アクセスポイントとの接続と設定.....	4
§2-3.IP アドレスの確認.....	8
§2-4.固定 IP アドレスの設定.....	8
§2-5. SS 無線モジュールの電源 OFF.....	10

## § 1.概要

本書は、DT-870 および DT-5100（以下 HT と略す）の SS 無線 LAN 機能を使用する際の設定方法について記述したものです。

## § 2.HT の SS 無線 LAN 接続設定

HT の SS 無線 LAN を使用するには、次の手順で HT を操作します。LAN アクセスポイント等の設定が既にできているものと仮定して説明します。

### § 2-1. SS 無線モジュールの電源 ON

HT の電源を ON にし、「スタート」メニューから「設定」の「コントロールパネル」を選択します。さらに、「内蔵無線 LAN 電源」のアイコンをダブルタップします。

「Set WLAN Power」という画面が表示されるので、「無線 LAN を使用する」の項目にチェックを入れて、OK ボタンをタップします（図 1）。なお、電源モードはデフォルト値である LEVEL5 でご使用ください。

SS 無線モジュールに電源が入り、しばらくすると図 2 のように、無線 LAN アクセスポイントの一覧が表示されます。

SS 無線モジュールの電源が ON のときは、画面右下の「ネットワーク」アイコンをダブルタップすることにより、図 2 の画面を表示させることが可能です。



図 1：無線モジュール電源の設定

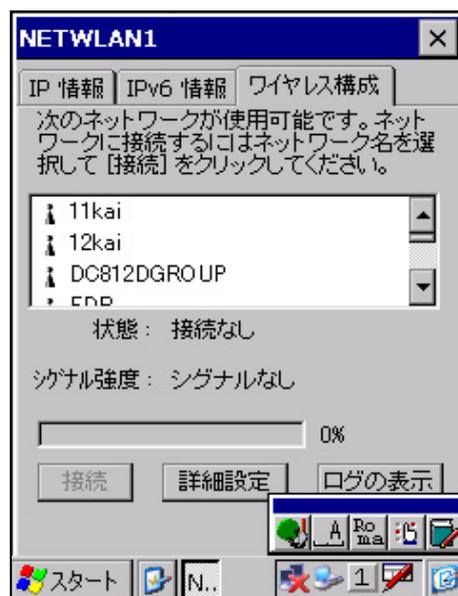


図 2：無線 LAN アクセスポイント一覧

## § 2-2.無線 LAN アクセスポイントとの接続と設定

図 3 において、無線 LAN アクセスポイントの一覧の中から、接続する無線 LAN アクセスポイントを一つ選択して、「接続」ボタンをタップします（図 3）。選択した無線 LAN アクセスポイントに初めて接続する場合は、図 4 に示すプロパティ画面が表示されます。ネットワーク名が選択した無線 LAN アクセスポイントの SSID と同一であることを確認してください。



図 3 : アクセスポイントの選択

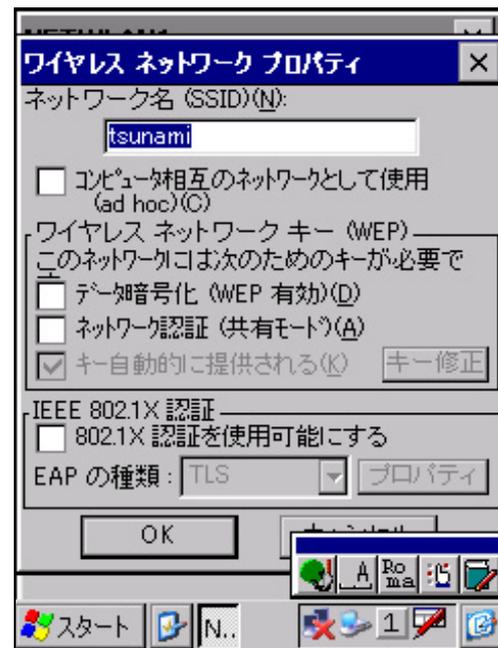


図 4 : 無線 LAN プロパティ画面

(次ページへ続く)

接続する無線 LAN アクセスポイントが見つからない場合や、手動で無線 LAN アクセスポイントを指定する場合、AdHoc モードで無線 LAN を構成する場合は、図 3 において「詳細設定」ボタンをタップします。図 5 に示すように、「802.11b Wireless LAN の設定」という画面が表示されるので、「ワイヤレス ネットワーク」タブの「優先するネットワーク」の項目で、「追加」ボタンをタップします。図 6 に示すプロパティ画面が表示されるので、ネットワーク名の項目に無線 LAN アクセスポイントの名前（AdHoc モードの時は構成するネットワーク名）を入力します。

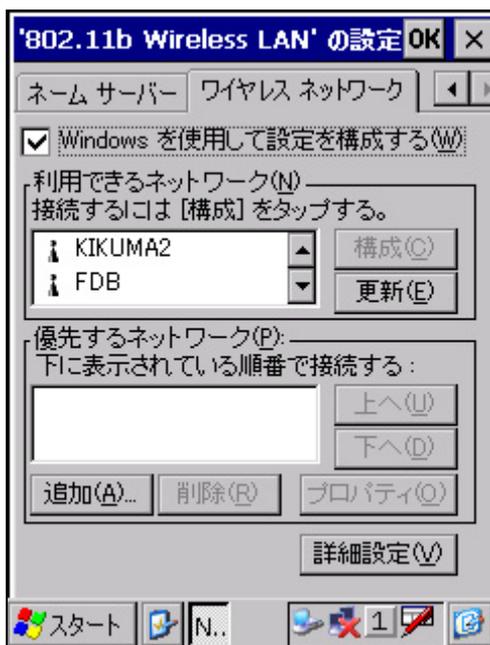


図 5 : 「802.11b Wireless LAN の設定」画面

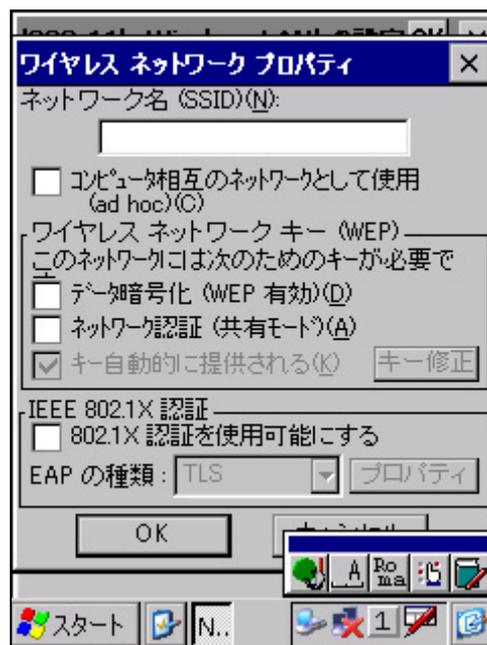


図 6 : 無線 LAN プロパティ画面

注意：優先するネットワークには1つのSSIDのみを登録してください。複数のSSIDを登録する事も出来ますが、接続やローミング時に時間がかかる等のデメリットがあります。

一度設定したSSIDを登録からはずす場合、図5の画面で、当該SSIDを選択の上、「削除」を行ってください。

(次ページへ続く)

図 4 および図 6 のプロパティ画面において、次の項目が設定可能です。

(1) AdHoc モードの設定

無線 LAN を AdHoc モードで使用する場合は、「コンピュータ相互のネットワークとして使用」の項目にチェックを入れます。

(2) WEP 暗号化の設定

WEP キーを使用したデータ暗号化通信を使用する場合は、「ワイヤレスネットワークキー」の「データ暗号化 (WEP 有効)」の項目にチェックを入れます。

WEP キーを設定する場合は、「キー自動的に提供される」の項目のチェックを外し、「キー修正」ボタンをタップします (図 7)。図 8 に示す画面が表示されるので、キーの形式およびキーの長さを指定してから、ネットワークキーを入力して OK ボタンをタップしてください。

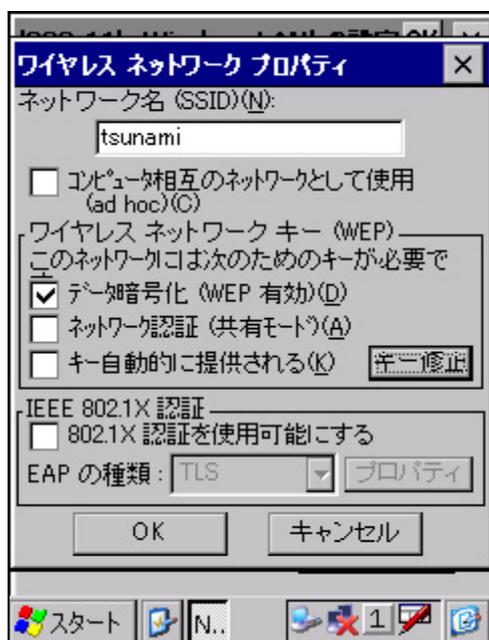


図 7 : WEP 設定時の画面



図 8 : WEP キー設定時の画面

(次ページへ続く)

図 4 または図 6 において設定が終了したら、OK ボタンをタップしてプロパティ画面を閉じます。図 5 の画面が表示されている場合は、さらに画面右上の OK ボタンをタップして画面を閉じてください。

図 9 に示す画面において、以下の項目をチェックしてください。全ての項目が OK であれば、無線 LAN アクセスポイント（または AdHoc モードの無線 LAN 機器）との接続に成功しています。

- ・画面右下の「ネットワーク」アイコンに×印が付いていないこと
- ・「状態：」の項目が「(アクセスポイント名)へ接続済み」となっていること
- ・「シグナル強度：」の項目が「シグナルなし」と表示されず、シグナル強度のパーセント表示が 0% になっていないこと

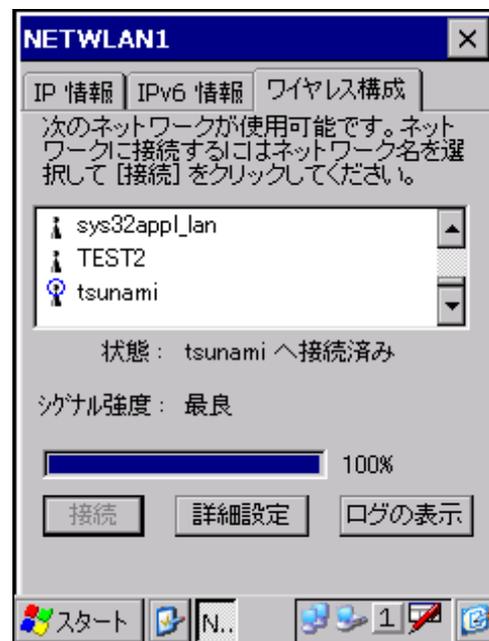


図 9：無線 LAN 接続成功時の画面

## § 2-3.IP アドレスの確認

図 6 の画面において、「IP 情報」タブをタップします。無線 LAN アクセスポイントが接続されているネットワークが DHCP に対応していて、IP アドレスが自動的に HT に割り当てられた場合、図 7 のような画面が表示されます。× ボタンを押して画面を閉じてください。

## § 2-4.固定 IP アドレスの設定

HT に IP アドレスを手動で割り当てる場合は、次のように設定します。

「スタート」メニューから「設定」の「コントロールパネル」を選択します。「ネットワークとダイヤルアップ接続」のアイコンをダブルタップします。ネットワーク接続のアイコンが表示されるので、「NETWLAN1」のアイコンをダブルタップします（図 9）。

**注意：右下のタスクトレイ上からも IP アドレス設定の画面に遷移出来ませんが、ここで設定した場合、OFF/ON またはリセットをしないと有効にならないため推奨しません。必ずコントロールパネルから下記の手順で設定してください。**

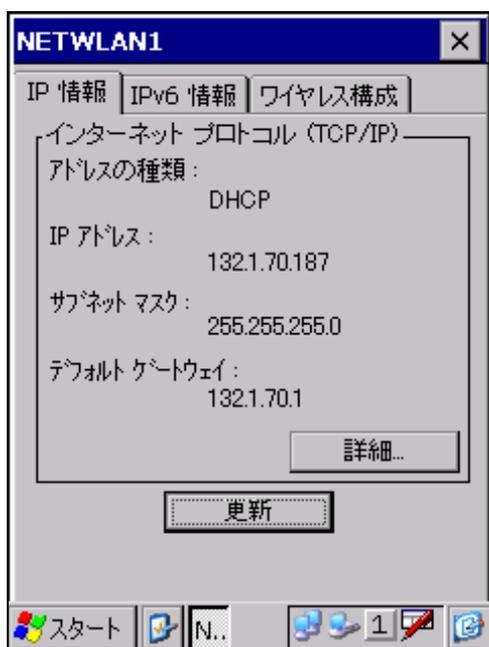


図 10：IP 情報の確認



図 11：ネットワーク接続のアイコン

(次ページへ続く)

「802.11b Wireless LAN の設定」という画面が表示されます。「IP アドレスを指定」の項目を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定してください（図 10）。ネームサーバーを設定する場合は、画面の「ネームサーバー」タブをタップして、ネームサーバーアドレスを設定してください（図 11）。

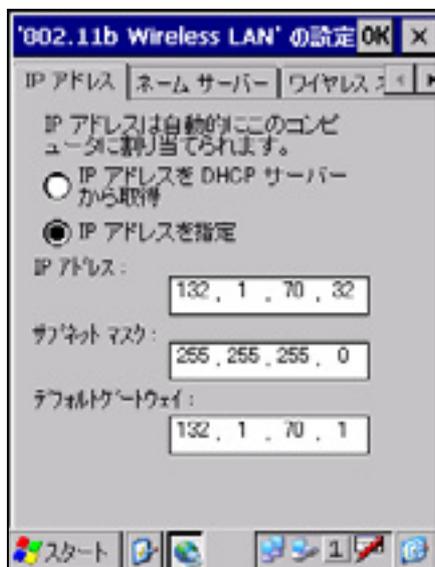


図 10 : IP アドレスの設定

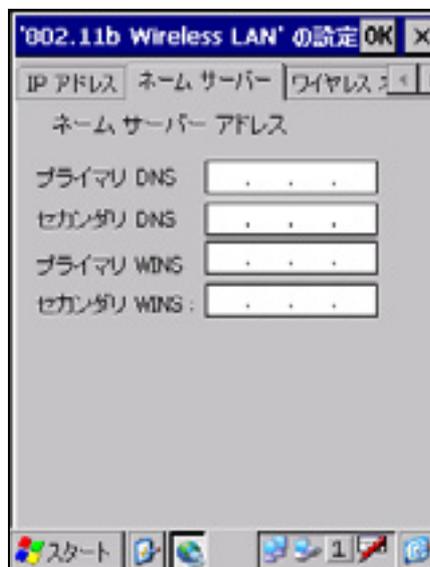


図 11 : ネームサーバーアドレスの設定

全ての設定が終わったら、画面右上の OK ボタンをタップします。画面右下のネットワークアイコンをダブルタップして、「IP 情報」が表示されていることを確認し、×ボタンを押して画面を閉じます（図 12）。



図 12 : IP 情報の確認

## § 2-5. SS 無線モジュールの電源 OFF

「スタート」メニューから「設定」の「コントロールパネル」を選択し、「内蔵無線 LAN 電源」のアイコンをダブルタップします。

図 1 に示す画面において、「無線 LAN を使用する」の項目のチェックを外し、OK ボタンをタップします。画面右下の「ネットワーク」アイコンが消えれば、SS 無線モジュールの電源が OFF になっています。

# HANDY TERMINAL DT-870



カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

システムソリューション営業統轄部